

# 九十九里ホーム飯倉駅前特別養護老人ホームシオン（匝瑳市・香取海匝圏域）

## ■ 事業所データ

- ・ サービス種別：介護老人福祉施設
- ・ 所在地：匝瑳市飯倉95番地1
- ・ 入居者数：60名（従来型）
- ・ 職員数：63名（常勤39名、非常勤24名）



## ■ 取り組みの概要

- ・ 移乗支援機器「Hug」が2フロアに対して1台のみだったことから、利用調整や機器移動に時間を要し、直接的なケアに関わらない**間接業務が増加**していることが課題だった。また、入浴介助業務においては身体的負担を感じる職員が多く、負担の軽減が求められていた。
- ・ 上記課題を踏まえ、**移乗支援機器「Hug」を追加導入**することで、機器確保に伴う**移動時間の削減**を達成した。また、利用者のトイレでの排泄介助にあたってHugを利用することにより、一人で介助することが可能になり、**見守り時間を生み出す**ことを目指した。
- ・ 加えて、**入浴支援機器「ピュアット」を導入**し、洗身時の**職員の身体的負担を軽減**するとともに、**利用者の皮膚トラブルの防止**にもつなげる取り組みを進めた。
- ・ これらの機器導入を通じて、業務効率化と職員負担の軽減を図りながら、利用者の活動量を増やすなどの、自立支援のケアを実践する時間が増え、ケアの質の向上が実現した。

## ■ 取り組みのポイント

- ・ **【移動時間削減・一人介助の実施】** 既存の移乗支援機器を追加導入することで、機器の貸し借りで生じる移動時間の削減ができ、また二人介助で行っていたトイレでの排泄支援が機器の導入で、一人介助で対応できるようになった。
- ・ **【入浴オペレーション改善】** 入浴支援では機器導入のほか、入浴のオペレーション見直しも同時に実施し改善を図った。

## ■ なぜ「移乗支援機器・入浴支援機器」の業務改善に取り組んだのか



プロジェクトリーダー 斎藤さん

職員からの困りごとを書いてもらった気づきシートの記載から介護現場ではフロアでの見守りが十分にできていないという意見が挙がりました。

特に、当施設では日中のトイレでの排泄を目指しているため、フロアで見守りを実施しながら、必要な場合は二人介助でトイレ誘導、介助を行っていました。そのため、フロアでの見守りが十分にできていないと感じていたことから、間接業務を改善し、時間を生み出すことでフロアでの見守り時間が少しでも確保できるのではないかと検討しました。

## ■ 「移乗支援機器・入浴支援機器」の活用にあたっての課題と工夫した点



リーダー 土屋さん

### ・【課題】 入浴支援機器導入に向けた職員への浸透が不十分

- デモ時には機器導入に対して戸惑いも見られましたが、入浴のオペレーションを変更したうえで、繰り返し使用方法や効果について説明することで、職員間の理解を深めました。
- 機器メーカーによる操作説明や、指導が可能となった職員による繰り返しのレクチャーを実施した結果、多くの職員が不安なく介護テクノロジーを活用できるようになりました。

※移乗支援機器の導入については、多くの職員が望んでおり、現場に導入した翌日からしっかりと活用できました。

## ■ 数字で見る「業務改善」の成果

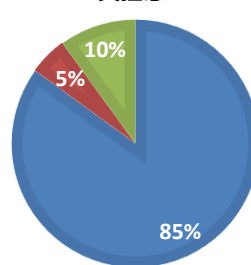


成果指標：移動回数、移動距離、身体的負担感

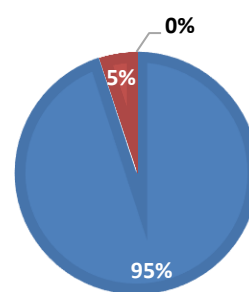
- ・「Hug」の追加導入に伴い、**機器の移動回数が12回削減、1日平均移動距離は660m削減、時間は7分30秒削減**した。創出された時間で、フロアの見守りを行う時間が増えた。
- ・「ピュアット」の導入により、入浴業務に関する**身体的負担を感じる職員が10%に低下**した。

機器導入後の身体的負担の変化

ピュアット導入後の負担感



HUG導入後の負担感



■ 負担が軽減した

■ 変わらない

■ 大変になった

■ 負担が軽減した

■ 変わらない

■ 大変になった

## ■ これから「業務改善」に取り組む事業所へのメッセージ



リーダー 土屋さん

課題が多くある場合には、自分たちでできるところから取り組んでみるといいと思います。

小さな成功体験を重ね、業務改善を継続していくことで、職員の負担軽減もでき、利用者様へのケアが少しでも充実したものになっていくのではないかと思います。

## ■ 業務改善の年間スケジュール

6月	業務改善の取り組み開始宣言	11月	「Hug」1台、「ピュアット」2台を導入
7月	事業所の課題の洗い出し	12月	業務改善後の業務時間等を測定
8月	導入計画書の作成（～11月）	1月	PJチームで取り組みの振り返り
9月	介護テクノロジー補助金申請	2月	事業所全体で取り組みの振り返り
10月	業務改善前の業務時間等を測定	3月	成果発表会で事例報告